

## 第8回コンクリート技術交流会 開催のご案内

主催：日本コンクリート技術(株)

1. 開催日時：2018年11月2日(金) 10:00~18:00(9:30 受付開始)

2. 開催場所：国際ファッションセンタービル 3階 KFCホール  
(東京都墨田区横網一丁目6番1号 TEL 03-5610-5801)

3. プログラム：

10:00~10:05 開会の挨拶 長瀧 重義(東京工業大学名誉教授)

10:05~12:00 パネルディスカッション

テーマ：『コンクリート工事の生産性向上に向けた施工性の改善提案(仮題)』

[概要]国土交通省は建設工事における生産性向上と魅力ある工事現場の実現を目指してi-Constructionを推進しており、コンクリート構造物の施工における生産性向上はその中心的な課題のひとつとなっています。ここでは、コンクリート工事における施工性改善やプレキャストコンクリート製品の活用促進の観点から有識者をパネリストに迎えて議論を行い、現場に有益な情報を提供します。

コーディネーター：本間 淳史(東日本高速道路)

パネリスト：渡辺 博志(土木研究所)，岡本 大(鉄道総研)，橋詰 幸信(大成建設)，中積 健一(三井住友建設)，河野 一徳(日本コンクリート技術)

※パネリストは変更になる場合があります。

13:20~16:30 パネル展示(出展社によるプレゼンテーションと個別説明)

[内容]出展各社が保有するコンクリートの現場施工に役立つ製品や技術に関して、参加者に最新情報の収集と情報交換を行う場を提供します。各出展社が持ち時間10分程度で順番に対象技術のプレゼンテーションを行った後、各社の展示ブースに分かれて個別に詳細説明や質疑応答を行う方法で実施します。

16:40~17:50 特別講演 講演者：春日 昭夫(三井住友建設 執行役員副社長)

タイトル：『日本のプレストレストコンクリートが持続可能であるためには』

講演内容：日本にプレストレストコンクリート(PC)技術が導入されて60年以上になりますが、今後の日本のPC技術の持続可能性を考えたとき、何が課題となり、それらをどのように克服して展開していったらよいのかをテーマに論じます。

18:00~20:00 意見交換会 KFCホール「ホワイト」にて

### ■参加費および申込み方法：

参加費用：事前申込12,960円，当日受付15,000円(消費税込み，資料集CD-ROMの費用含む)

申込方法：日本コンクリート技術(株)HPから参加申込書をダウンロード印刷し，必要事項をご記入の上，EメールまたはFAXにて担当者までお送り下さい。お申込みは10月12日までにお願い致します。10月下旬に資料を送付致します。

問合せ先：日本コンクリート技術(株) 東京都墨田区両国4-28-1 TEL 03-5669-6651 FAX 03-3632-2970

[担当] 村田 E-mail:murata@jc-tech.co.jp ホームページ <http://www.jc-tech.co.jp/>

※その他，ご不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。